

2019 年度 (平成 31 年度 入学者選抜)

# 大学院 学生募集要項

## 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程



**湘南医療大学 大学院**

Graduate School of Shonan University of Medical Sciences

Ⅲ期入試 追加版

## 目次

1. 大学院の目的	P.2
2. 入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）	P.2
3. 募集人員・標準修業年限・学位	P.2
4. 事前相談	P.2
5. 入試概要（推薦入試）	P.3
6. 入試概要（一般入試）	P.4
7. 入試概要（社会人特別入試）	P.5
8. 入試当日に関する注意事項	P.6
9. 出願手続き	P.6
10. 結果発表	P.8
11. 入学手続き	P.9
12. 奨学金制度	P.10
13. 長期履修制度について	P.10
14. 主な教員一覧	P.12
15. カリキュラム	P.14
16. 修了要件	P.15

## 1. 大学院の目的

湘南医療大学大学院は、本学の理念に基づき、保健医療学の学理及び応用を教授研究し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、健康と福祉社会の進展に寄与することを目的とする。

## 2. 入学者受け入れの方針（アドミッションポリシー）

本学は下記の①から⑦のアドミッションポリシーを掲げており、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、幼児教育機関等の教育ならびに研究機関での教育者の養成を目指しています。

- ① 人間に対する深い関心を持ち、生命の尊厳を重視し、個を敬愛できる人
- ② 幅広くより高度に学ぶために、人文・社会・自然科学などの必要な基礎学力を有している人
- ③ 保健・医療の専門的臨床実践者として必要な学問、技術の修得に意欲的な人
- ④ 地域社会とその保健・医療に関わる課題への科学的探究と解明や、地域貢献に寄与していく意欲のある人
- ⑤ 責任感と倫理観を備え、創造性や社会性を兼ね備えた人
- ⑥ 協調性があり、高いコミュニケーション能力を備え、多職種連携に意欲を持つ人
- ⑦ 保健医療分野の指導的役割を担う意欲のある人

※カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーは本大学院のホームページをご確認ください。

## 3. 募集人員・標準修業年限・学位

- ・保健医療学研究科 保健医療学専攻 12名（うち、助産学領域 4名 ※1）
- ・2年（長期履修制度については10ページ参照）
- ・修士（保健医療学）

※1 助産師学校指定申請中。この領域については、今年度Ⅱ期・Ⅲ期試験で選考します。

## 4. 事前相談

本研究科に出願しようとする者は、大学院入学後の履修計画や研究計画、実務経験、助産師国家試験受験資格取得（※1）の必須要件等について、研究指導を受けようとする教員と事前に相談する必要があります。入学後の研究・教育について了解を得た上で出願してください。また、入学願書の「事前相談者 確認欄」に記名・捺印をしてもらってください（※2）。

事前相談は随時受け付けています。12～13ページの主な教員一覧を参照していただき、下記のメールアドレスに連絡し、予約を取ってください。

大学院代表メールアドレス [grad-hs@sums.ac.jp](mailto:grad-hs@sums.ac.jp)

（事前相談に関するメール送信の際は必ず件名を「【大学院 事前相談】●●●●（←希望する教員の名前を入れてください）」としてください）

※1 助産師学校指定申請中

※2 事前相談を受けた教員が、入学後の研究指導教員にならない場合もあります。あらかじめご了承ください。

## 5. 入試概要 (推薦入試)

### (1) 出願資格

次の①から⑥のいずれかに該当する者を受験資格者とする。

- ① 大学を当該年度に卒業見込みの者
- ② 本学大学院で学ぶ意欲があり、創造性豊かで秩序を守れる者
- ③ 4年次前期までの取得科目のGPAが2.5以上の者、成績をGPA係数評価していない大学は4年次前期までの取得科目の平均点が75点以上の者
- ④ 在籍する大学の学部長が推薦する者
- ⑤ 理学療法学、作業療法学、並びに看護学などの保健医療分野において、学士課程卒業レベルの知識・技術を有している者
- ⑥ 助産師国家試験受験資格を希望する者は、保健師助産師看護師法に規定する看護師免許を有する(取得見込を含む)女子とする。

### (2) 入試日程

	I 期	II 期	III 期
出願期間 (必着)	平成31年1月4日(金) ～平成31年1月11日(金)	平成31年2月1日(金) ～平成31年2月20日(水)	平成31年2月27日(水) ～平成31年3月11日(月)
試験日	平成31年1月16日(水)	平成31年2月26日(火)	平成31年3月18日(月)
結果発表日	平成31年1月25日(金)	平成31年3月4日(月)	平成31年3月22日(金)
入学手続期間 (必着)	平成31年1月25日(金) ～平成31年2月5日(火)	平成31年3月4日(月) ～平成31年3月15日(金)	平成31年3月22日(金) ～平成31年3月27日(水)

※助産学領域については、今年度II期・III期試験で選考します。

### (3) 選抜方法

- A) 書類審査 : 入学願書・職務経歴書、志望理由書、成績証明書、推薦書、研究指導教員希望(変更)届出書等  
事前提出書類
- B) 学力試験 : 外国語 (英語)
- C) 面接試験

試験当日の時間割については、出願者の方にお知らせいたします。

### (4) 試験会場

湘南医療大学

### (5) 入学検定料

30,000 円

## 6. 入試概要 (一般入試)

### (1) 出願資格

次の①から⑥のいずれかに該当する者を受験資格者とする。

- ① 大学(学校教育法第 83 条に定める大学をいう。以下に同じ)を卒業した者又は当該年度に卒業見込みの者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与されたもの又は当該年度に授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了したもの又は当該年度に修了見込みの者
- ④ 本学大学院が実施する個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達する者(8 ページ参照)
- ⑤ 理学療法学、作業療法学、並びに看護学などの保健医療分野において、学士課程卒業レベルの知識・技術を有している者
- ⑥ 助産師国家試験受験資格を希望する者は、保健師助産師看護師法に規定する看護師免許を有する(取得見込を含む)女子とする

### (2) 入試日程

	I 期	II 期	III 期
出願期間 (必着)	平成 31 年 1 月 4 日(金) ～平成 31 年 1 月 11 日(金)	平成 31 年 2 月 1 日(金) ～平成 31 年 2 月 20 日(水)	平成 31 年 2 月 27 日(水) ～平成 31 年 3 月 11 日(月)
試験日	平成 31 年 1 月 16 日(水)	平成 31 年 2 月 26 日(火)	平成 31 年 3 月 18 日(月)
結果発表日	平成 31 年 1 月 25 日(金)	平成 31 年 3 月 4 日(月)	平成 31 年 3 月 22 日(金)
入学手続期間 (必着)	平成 31 年 1 月 25 日(金) ～平成 31 年 2 月 5 日(火)	平成 31 年 3 月 4 日(月) ～平成 31 年 3 月 15 日(金)	平成 31 年 3 月 22 日(金) ～平成 31 年 3 月 27 日(水)

※助産学領域については、今年度 II 期・III 期試験で選考します。

### (3) 選抜方法

- A) 書類審査 : 入学願書・職務経歴書、志望理由書、成績証明書、研究指導教員希望(変更)届出書等  
事前提出書類
- B) 学力試験 : 外国語 (英語)  
専門科目 (提示された課題より 2 題選択し、回答)
- C) 面接試験

試験当日の時間割については、出願者の方にお知らせいたします。

### (4) 試験会場

湘南医療大学

### (5) 入学検定料

30,000 円

## 7. 入試概要 (社会人特別入試)

### (1) 出願資格

次の基礎資格①から⑤のいずれかに該当し、受験条件①から④の全てに該当する者を受験資格者とする。

《基礎資格》

- ① 大学(学校教育法第 83 条に定める大学をいう。以下に同じ)を卒業した者
- ② 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者
- ③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- ④ 本学大学院が実施する個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達する者(8 ページ参照)
- ⑤ 助産師国家試験受験資格を希望する者は、保健師助産師看護師法に規定する看護師免許を有する(取得見込を含む)女子とする

《受験条件》

- ① 理学療法学、作業療法学、並びに看護学などの保健医療分野において、3 年以上の実務経験を有する者
- ② 本学大学院で学ぶ意欲があり、創造性豊かで秩序を守れる者
- ③ 在籍する医療機関等の代表責任者が責任をもって推薦する者
- ④ 職務経歴あるいは現職務に関連する研究テーマについて、研究計画書を提出できる者

### (2) 入試日程

	I 期	II 期	III 期
出願期間 (必着)	平成 31 年 1 月 4 日(金) ～平成 31 年 1 月 11 日(金)	平成 31 年 2 月 1 日(金) ～平成 31 年 2 月 20 日(水)	平成 31 年 2 月 27 日(水) ～平成 31 年 3 月 11 日(月)
試験日	平成 31 年 1 月 16 日(水)	平成 31 年 2 月 26 日(火)	平成 31 年 3 月 18 日(月)
結果発表日	平成 31 年 1 月 25 日(金)	平成 31 年 3 月 4 日(月)	平成 31 年 3 月 22 日(金)
入学手続期間 (必着)	平成 31 年 1 月 25 日(金) ～平成 31 年 2 月 5 日(火)	平成 31 年 3 月 4 日(月) ～平成 31 年 3 月 15 日(金)	平成 31 年 3 月 22 日(金) ～平成 31 年 3 月 27 日(水)

※助産学領域については、今年度 II 期・III 期試験で選考します。

### (3) 選抜方法

- A) 書類審査 : 入学願書・職務経歴書、志望理由書、成績証明書、推薦書、研究指導教員希望(変更)届出書等  
事前提出書類
- B) 学力試験 : 外国語 (英語)
- C) 面接試験

試験当日の時間割については、出願者の方にお知らせいたします。

### (4) 試験会場

湘南医療大学

### (5) 入学検定料

30,000 円

## 8. 入試当日に関する注意事項

- ① 受験票は、試験当日必ず持参してください。万一、受験票を紛失または忘れた場合は、係員に申し出て、その指示に従ってください。
- ② 受験生は、十分に余裕を持って試験会場に入り、試験監督者の指示に従ってください。試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ③ 試験会場では、「受験票」「鉛筆」「消しゴム」「鉛筆削り」「時計(時計機能だけのもの)」「メガネ」以外は机に置くことができません。風邪等の理由でティッシュペーパー等の使用を希望する場合は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。ブランケット、目薬の試験中使用も同様です。
- ④ HBまたはBの黒鉛筆、シャープペンシルを使用してください。色鉛筆やボールペン・万年筆等の利用はできません。
- ⑤ 面接時間により、午後にかかる場合がありますので、希望する人は、昼食の用意をしてきてください。
- ⑥ 駐車場はありませんので、電車・バス等を利用してください。
- ⑦ 試験会場においては、ここに記載した以外の注意事項を含め、すべて試験監督者の指示に従ってください。

※ 不測の事態発生時における試験実施方法等については、本学ホームページでお知らせいたします。

## 9. 出願手続き

### (1) 出願期間 (全入試共通)

推薦入試Ⅰ期 一般入試Ⅰ期 社会人特別入試Ⅰ期	平成31年1月4日(金) ~ 平成31年1月11日(金) (必着)
推薦入試Ⅱ期 一般入試Ⅱ期 社会人特別入試Ⅱ期	平成31年2月1日(金) ~ 平成31年2月20日(水) (必着)
推薦入試Ⅲ期 一般入試Ⅲ期 社会人特別入試Ⅲ期	平成31年2月27日(水) ~ 平成31年3月11日(月) (必着)

### (2) 事前相談

本研究科に出願しようとする者は、大学院入学後の履修計画や研究計画、実務経験、助産師国家試験受験資格取得(2ページの※1)の必須要件等について、研究指導を受けようとする教員と事前に相談する必要があります。2ページをご確認の上、まずは事前相談を受けてください。

### (3) 出願方法

出願者は、出願書類をホームページよりダウンロードし、記載事項を記入してください。それらの書類を一括して市販の角2サイズの封筒(「大学院 出願書類在中」と明記してください)に入れ、「書留速達」による郵送又は持参により提出してください。ただし、本学事務室への持参による窓口受付は、出願期間中の9時~17時(土・日・祝祭日を除く)までです。

### (4) 入学検定料

30,000円 出願手続き期間内に金融機関にて、下記の振込先まで納入してください。

銀行名	みずほ銀行横浜駅前支店
口座番号	普通預金 2737323
受取人	ガクシヨウナンフレイイガクエン 学校法人湘南ふれあい学園

### (5) 出願書類の送付先

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

湘南医療大学 入試事務室 大学院入学試験担当 宛

### (6) 提出書類

必要書類	備考	必要な入試
入学願書・職務経歴書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式G-①)	全入試
志望理由書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式G-②)	全入試
受験票・写真票・受験料振込連絡票	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式 G-③)	全入試
研究指導教員希望(変更)届出書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式 G-④)	全入試
成績証明書	在学中の方は履修科目証明書も提出してください。	全入試
推薦書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式G-⑤)	推薦入試 社会人特別入試
受験許可証	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式G-⑥)	社会人特別入試
切手 847 円分	受験票送付用、可否通知送付用です。	全入試

※大学卒業と同等以上の学力を有すると認定する手続きが必要な場合は 8 ページの提出物も同封してください。

※長期履修制度の申請を希望する場合は 10 ページの提出物も同封してください。

### (7) 出願手続きの注意事項

- ① 提出書類に不備があるものは受付できませんので、出願の際には十分注意してください。
- ② 出願書類及び入学検定料は、理由のいかんを問わず返還できません。ご了承ください。
- ③ 受験票は提出された入学願書をもとに作成し「現住所」宛に郵送します。  
(出願時に現住所以外の送付場所を希望する方は、出願時にお問い合わせください(045-821-0115))
- ④ 受験票が試験日 3 日前になっても届かない場合は、入試事務室(045-821-0115)へお問い合わせください。



## (8) 個別入学資格審査について

一般入試の出願資格④と、社会人特別入試における出願資格の、基礎資格④により出願を希望する者は、事前に  
出願資格審査を行うので、次の書類を提出してください。

### ① 受付期間

12月10日(月)以降受付します。

- ・Ⅰ期試験を受験する場合は12月20日(木)まで
- ・Ⅱ期試験を受験する場合は1月15日(火)まで
- ・Ⅲ期試験を受験する場合は2月20日(水)まで

※申請に当たっては、必ず期間内に「簡易書留」にて郵送すること。

### ② 送付先

〒244-0806 横浜市戸塚区上品濃 16-48 湘南医療大学大学院 個別入学資格審査係

### ③ 出願資格判定

保健医療学研究科委員会において、提出書類に基づき出願資格の判定を行い、願書受付期間前までに、結果を本人宛に発送いたします。なお、電話等による判定結果の問い合わせには一切応じません。

### ④ 提出書類

提出書類	備考
出願資格審査申請書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。 (様式 G-⑧)
成績証明書	最終学歴(短期大学・専修学校等)の出身学校長が作成したもの。
卒業証明書又は 卒業見込証明書	最終学歴(短期大学・専修学校等)の出身学校長が作成したもの。
資格証明書(写)	看護師・理学療法士・作業療法士いずれかの免許証の写し。
在職期間証明書	3年以上の実務経験を証明する証明書 (勤務先が発行する在職期間証明書)

## 10. 結果発表

### (1) 結果発表日

推薦入試Ⅰ期 一般入試Ⅰ期 社会人特別入試Ⅰ期	平成31年1月25日(金)
推薦入試Ⅱ期 一般入試Ⅱ期 社会人特別入試Ⅱ期	平成31年3月4日(月)
推薦入試Ⅲ期 一般入試Ⅲ期 社会人特別入試Ⅲ期	平成31年3月22日(金)

## (2) 発表方法

- ① 「試験結果通知」は可否に関わらず合格発表日に志願者宛(現住所)に郵送します。
- ② 可否の結果については、電話等による問い合わせには一切応じません。

# 11. 入学手続き

## (1) 入学手続き期間

推薦入試Ⅰ期 一般入試Ⅰ期 社会人特別入試Ⅰ期	平成31年1月25日(金)～平成31年2月5日(火) (必着)
推薦入試Ⅱ期 一般入試Ⅱ期 社会人特別入試Ⅱ期	平成31年3月4日(月)～平成31年3月15日(金) (必着)
推薦入試Ⅲ期 一般入試Ⅲ期 社会人特別入試Ⅲ期	平成31年3月22日(金)～平成31年3月27日(水) (必着)

※書類持参の場合の窓口受付は土・日・祝祭日を除く平日9時～17時

## (2) 入学手続きの方法

合格者には、入学手続き要項をお送りいたします。上記手続き期間内に、下記のいずれかにより入学手続きを完了してください。

### ① 郵送により入学手続きを行う場合

所定の納付書により「入学手続き時納付金」を金融機関に払込み、当該領収書の写しを添付のうえ、『入学手続きに必要な書類』を『書留速達』扱いで郵送してください。

### ② 本学において、直接入学手続きを行う場合

所定の納付書により「入学手続き時納付金」を金融機関に払込み、当該領収書の写しを添付のうえ、『入学手続きに必要な書類』を受付に提出してください。

(本学事務室への持参による窓口受付は土・日・祝祭日を除く平日9時～17時までです)

## (3) 学費

年次	保健医療学研究科 保健医療学専攻		保健医療学研究科 保健医療学専攻 (助産師国家試験受験資格取得者)	
	入学金	学生納付金	入学金	学生納付金
1年次	300,000	980,000	300,000	1,480,000
2年次	—	980,000	—	1,480,000

※入学手続き時にお支払いただく費用は、入学金と、学生納付金の半額(前期分)となります。

#### (4) 入学手続きに関する注意事項

- ① 期限までに入学手続きを完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 入学手続き期限を過ぎて到着した「入学手続きに必要な書類」及び「入学手続き時納付金」は受理できませんので、期限に遅れないように注意してください。
- ③ 一旦納入された「入学金」は、理由のいかんを問わず返還しません。  
入学金以外の納付金に関しては、受験した年度の3月30日(土・日・祝祭日除く)までに辞退の申し出があり、本学所定の書類を提出した場合は、振込手数料を引いて返還いたします。返済には約1ヶ月かかります。
- ④ 入学許可後でも、提出された出願書類の記載内容が著しく事実と相違することが発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

#### (5) 入学手続き書類 送付宛先

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

湘南医療大学 入試事務室 大学院入学試験担当宛

## 12. 奨学金制度

修学資金貸与制度は、本大学院在籍期間中の修学を経済的に支援することを目的としています。受験生個々の状況を勘案いたしますので、事前に相談、お問い合わせいただき、制度の詳細について、ご対応させていただきます。

ご関心のある方は、大学院事務担当(電話 045-821-0111)にご連絡ください。

## 13. 長期履修制度について

### (1) 概要

大学院学則により標準修業年限は2年間と定められていますが、標準修業年限内での就学が困難な者が大学院での学修を希望する場合に、あらかじめ3年間での計画的な長期履修を申請することができるものです。

### (2) 対象

本大学院に入学予定の者で、次のいずれかに該当する方が対象となります。

- ① 職業を有し、就業している者(自営業及び臨時雇用(単発的なアルバイトを除く)を含む)
- ② 出産、育児、介護等の事情を有する者
- ③ その他やむをえない事情を有すると学長が認めた者

※この制度は、助産師国家試験受験資格希望学生は、対象外となります。

### (3) 長期履修の期間

3年間(休学期間は、長期履修期間に算入しません)

### (4) 授業料

本制度対象者の1年間の学費は、修士課程2年間の授業料等の金額を修業期間で割った額になります。

《この制度を利用した場合》

	入学金	授業料		合計
		前期授業料	後期授業料	
1年次	300,000	330,000	330,000	960,000
2年次		325,000	325,000	650,000
3年次		325,000	325,000	650,000
計				2,260,000

(5) 申請

本制度の申請を希望する場合は、出願時に、出願書類と共に以下を同封し、提出してください。

提出書類	備考
長期履修申請書	本学ホームページよりダウンロード→印刷してください。(様式 G-⑦)
長期履修が必要であることを証明できる書類	

- ※ 申請すれば必ず許可されるものではありません。保健医療学研究科委員会の審査により不可となる場合もあります。原則として、合格発表時に長期履修申請についての審査結果を通知します。
- ※ 制度の修業年限変更は原則認めません。ただし、特別な事情があると認められた場合は、在学中に1度だけ1年間単位で短縮の申請が出来ます。
- ※ 短縮によって生じる授業料の差額は、短縮が決定した年度内に納めていただきます。

長期履修制度について、詳細な情報をご希望の方はお問い合わせください。(045-821-0115)

## 14. 主な教員一覧

### 健康増進・予防領域

教員名	主な研究テーマ
○牛田 貴子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の入退院・入退所支援に関する研究</li> <li>・認知症や end-of-life 等への家族看護介入に関する研究</li> <li>・高齢者ケアに関する教育方法に関する研究</li> <li>・病院、施設、在宅など、どのような看護活動の場にも共通する看護実践力(エンプロイアビリティ)に関する研究</li> </ul>
○鶴見 隆正	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害児の特別支援学校におけるリハビリテーション的支援に関する研究</li> <li>・障害児・者に対する ICF 的視点での地域生活支援に関する研究</li> </ul>
○片山 典子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期精神病および統合失調症の早期介入に関する研究</li> <li>・精神科訪問看護に関する研究</li> <li>・地域における精神疾患をもつ人々および家族の支援に関する研究</li> <li>・精神疾患予防に関する研究</li> <li>・看護カウンセリングに関する研究</li> </ul>
○渡邊 知佳子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性の健康と看護に関する研究</li> <li>・リプロダクティブヘルス/ライツと看護に関する研究</li> <li>・産褥期や新生児期の看護に関する研究</li> </ul>

### 心身機能回復領域

教員名	主な研究テーマ
○生田 宗博	<ul style="list-style-type: none"> <li>・脳卒中後身体障害の回復・技術に関する研究</li> <li>・失調症、パーキンソン症状の回復・技術に関する研究</li> <li>・脳機能回復に因る身体機能回復効果に関する研究</li> </ul>
○大森 圭貢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活活動の再獲得に関する研究</li> <li>・高齢者、非定型発達児の運動発達支援</li> </ul>
○柴田 昌和	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動器に関する研究</li> <li>・中枢および末梢神経の解析</li> <li>・人体構造の基礎的研究</li> </ul>
○鈴木 雄介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高次脳機能障害のリハビリテーション方法に関する研究</li> <li>・高次脳機能障害を持つ人々と家族への支援に関する研究</li> </ul>

教員名	主な研究テーマ
○長澤 弘	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中枢神経系疾患における評価、治療手技、に関する研究</li> <li>・中枢神経系疾患における予後研究</li> <li>・心身機能回復に関する理学療法学の臨床研究</li> </ul>
○森尾 裕志	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸循環障害者・虚弱高齢者の身体運動機能と日常生活動作との関連</li> </ul>
田邊 浩文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中枢神経疾患の上肢機能に関する研究</li> <li>・行動心理学的介入に関する研究</li> <li>・リハビリテーション工学に関する研究</li> </ul>
櫻井 好美	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三次元動作解析装置を使用した身体運動の動作分析</li> <li>・運動器疾患に関するバイオメカニクス的解析</li> </ul>

#### 助産学領域

教員名	主な研究テーマ
○加藤 尚美	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周産期看護のあり方に関する研究</li> <li>・乳幼児の虐待に関する研究</li> <li>・助産師の専門性の自律に関する研究</li> <li>・助産師のキャリア発達に関する研究</li> </ul>
○島田 啓子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助産分野における多職種医療チームの協働とケア効果に関する研究</li> <li>・助産ケアのエビデンス探索と実証的および費用対効果に関する研究</li> <li>・院内助産システムの課題及び助産師教育の改善に関する研究</li> <li>・女性の乳腺発育から考える母乳育児の予測支援及び卒乳支援に関する研究</li> </ul>

○印の付されている者が研究指導教員です。研究指導教員は学生に対し、論文作成に関して全般的な指導を行います。

○印の付されていない者が研究指導補助教員です。研究指導補助教員は学生の論文作成に関する指導の補助を行います。

受験希望者は必ず出願前に事前相談をしてください。

# 15. カリキュラム

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習
共通科目	保健医療学特論	1 前	2			○		
	医療倫理学特論	1 前	2			○		
	医療社会学特論	1 後		2		○		
	生涯教育特論	1 後		2		○		
	英語講読	1 前		2		○		
	研究特論	1 前	2			○		
	医療管理学特論	1 前		2		○		
	形態機能・病態学特論	1 後		2		○		
	家族ケア特論	1 前		2		○		
	多職種協働・地域連携特論	1 後		2		○		
	小計 ( 10 科目 )	—	8	12	0	—		
健康増進・予防領域	在宅・公衆衛生学特論 I	1 前		2		○		
	在宅・公衆衛生学特論 II	1 前		2		○		
	在宅・公衆衛生学演習	1 後		4			○	
	女性保健学特論 I	1 前		2		○		
	女性保健学特論 II	1 前		2		○		
	女性保健学演習	1 後		4			○	
	精神保健医療学特論 I	1 前		2		○		
	精神保健医療学特論 II	1 前		2		○		
	精神保健医療学演習	1 後		4			○	
	生活支援医療学特論 I	1 前		2		○		
	生活支援医療学特論 II	1 前		2		○		
	生活支援医療学特論 III	1 前		2		○		
	生活支援医療学演習 I	1 後		4			○	
	生活支援医療学演習 II	1 後		4			○	
	小計 ( 14 科目 )	—	0	38	0	—		
心身機能回復領域	運動・動作制御学特論	1 前		2		○		
	運動・動作制御学演習	1 後		4			○	
	呼吸循環機能学特論	1 前		2		○		
	呼吸循環機能学演習	1 後		4			○	
	運動機能回復学特論	1 前		2		○		
	運動機能回復学演習	1 後		4			○	
	脳機能回復学特論	1 前		2		○		
	脳機能回復学演習	1 後		4			○	
小計 ( 8 科目 )	—	0	24	0	—			
助産学領域	助産学概論	1 前		2		○		
	助産学特論 I	1 通		4		○		
	助産学特論 II	1 通		4		○		
	地域・国際助産学特論	1 前		1		○		
	助産管理・経営学	1 前		2		○		
	母乳育児支援論	1 後		1		○		
	比較文化助産論	2 前		1		○		
	助産学教育・研究・実践論	2 前		1		○		
	助産学演習 I	1 前		2			○	
	助産学演習 II	1 前～2 前		2			○	
	助産学実習 I	1 前		2				○
	助産学実習 II	1 後～2 前		8				○
	助産学実習 III	2 前		1				○
小計 ( 13 科目 )	—	0	31	0	—			
特別研究科	健康増進・予防特別研究	1～2 通		10			○	
	心身機能回復特別研究	1～2 通		10			○	
	助産学特別研究	1～2 通		10			○	
	小計 ( 3 科目 )	—	0	30	0	—		

## 16. 修了要件

学位取得にあたっては、以下の通りとする。

### 【修士(保健医療学)】

共通科目から12単位以上(必修科目8単位、選択科目4単位以上)、専門科目から10単位以上(選択した特別研究に係る研究領域の特論科目2単位以上・演習科目4単位以上)、特別研究科目から10単位を履修し、合計32単位以上を取得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、本研究科が実施する修士論文審査及び最終試験に合格すること。

また、助産師国家試験受験資格を取得する者は、上記に加え、助産学領域の選択科目13科目31単位の内、「助産学教育・研究・実践論」科目を除く12科目30単位を取得すること。





〔住所〕 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16 - 48

- JR(横須賀線・湘南新宿ライン) 東戸塚駅西口より徒歩 12 分  
・湘南新宿ラインは止まらない列車もあります  
※近隣には駐車場はございません

学校法人 湘南ふれあい学園  
湘南医療大学 入試事務室

〒244-0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48 TEL. 045-821-0115  
受付:月～金曜日 9:00～17:00(土・日・祝日をのぞく)

<http://sums.ac.jp/>